

# 業種別景況予測

## 平成30年1月～3月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	10～12月 (実績)	1～3月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「梳毛紡績会社の倒産で、尚一層紡績糸(スパン糸)の製造が困難」「毛布関係はどんどん減っている」「採算の悪化が続いている状況でコストを意識した販売では契約が取れない」「業態の変化を目指して事業の継続を図るより他は無い」とのコメントが寄せられた。			
繊維 ファッション			依然回復の兆しは見えない様子。繊維業界全体で企業のスリム化が求められている。スポーツ・シニアマーケットなどの伸びる分野があっても、日本での内地需要の伸びは期待できない様子。			
工業			「受注数量増加。業界で人件費等の名目で製品の値上げを実施(製缶板金)」「忙しくなりつつあると聞く(機械設計)」「自動車関連製品は堅調(製鋼)」とのコメントが寄せられた。引き合いが活発で好調の間に製品の値上げなど受注リスクを軽減する取り組みをしたい。			
建設			「改修工事が多い(塗装工事)」「慢性的な人手不足が続いている(総合建設)」とのコメントが寄せられた。人手不足は建設業だけの問題ではないが、建設業が特に困窮している様子。景気動向指数は全国平均同様に前期とほぼ横ばい。			
運輸倉庫			「人材確保に四苦八苦している。燃料高騰が続く」「変わらず人手不足が続き、人件費が減少した分、利益が増加している」「運転手の給料が少し高くなってきた。ガソリンの価格も高くなり大変になった」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			「相変わらず遺言公正証書作成の依頼が多い(土業)」「同業者の増加により、ますます競争が激しくなりそう(土業)」「年配の方が自動車免許の返上をして車を手放すことが増えている(保険業)」「相場が不変のままである為、変化が少ない(不動産業)」とのコメントが寄せられた。			
一般商業			「資金力のある大手チェーン店は良いようだが、小規模店では苦戦している(和菓子)」「少し良くなって来ている(宝飾)」「下落気味である(架線金物)」とのコメントが寄せられた。全国平均同様、やや回復傾向にある様子。			
サービス業			「全体に厳しいと感じる(飲食店)」「泉大津市内の介護事業者の多さにいつも驚く。その中で、小規模事業者は本当に数少なく、生き残りを図れるよう日々努力中である(介護業)」とのコメントが寄せられた。景気動向指数は今年度最低値を記録している。			

(調査概要) ●調査実施 平成29年12月 ●調査対象企業 257社 ●回答数113社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にいただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 中小企業相談所 TEL 0725-23-1111